

米沢市教育委員会

教育長 土屋 宏 様

米沢市立学校適正規模・適正配置等

第四中学校区地元代表者協議会

会 長 神 尾 潔

第四中学校の統合のあり方についての意見

令和5年2月10日付け教学第1526号で依頼のありましたことについて、様々な視点から議論を行い、第四中学校区地元代表者協議会としての意見を取りまとめました。

つきましては、令和8年度に第四中学校と第六中学校が統合して誕生する新しい統合中学校の開校に向けた準備作業を進めるにあたっては、本地元代表者協議会からの意見書の趣旨をふまえた上で、統合中学校における子ども達の学校生活が笑顔あふれる充実したものとなるよう、生徒のことを第一に考えて取り組んでいただくよう要望します。

記

1 第四中学校の統合のあり方について

- (1) 統合中学校の校舎となる現四中から遠い現六中学区から通学することになる子ども達や現四中学区において遠距離通学の対象となる地区から通学している子ども達が、統合後、不安なく安全に登下校できるようスクールバス等の運行も想定した通学の方法を検討していただきたい。
- (2) 統合にあたり、PTA、地区及び学校間で協力しながら生徒が通学する経路等の安全点検を実施し、危険箇所等があるときには、その解消に努めていただきたい。
- (3) 四中と六中の統合中学校を開校するにあたって、新しい統合中学校の校章、校歌、その他にも様々なものを新しく作っていく必要があると思うが、関係する方々が一緒に取り組めるような環境を整えてほしい。
- (4) 新たな統合中学校においては、統合によりクラスの数が増えることが予想されることから、教職員の体制についても十分な配置となるよう努めていただきたい。
- (5) P T A組織及び同窓会組織のあり方について、新しい統合中学校にとってどのような形が良いのか組織や財政といった視点から十分な検討を行ってほしい。
- (6) 新しい統合中学校の校舎として使用する予定の現第四中学校の校舎について、統合後において、子ども達が充実した学校生活を送ることができる施設となるよう、より良い活用を目指して環境整備に努めてほしい。
- (7) 統合により一中、二中、四中の各中学校の学区を変更する場合には、変更となる年の前後に中学校へ進学する兄弟姉妹がいるときは、同一の中学校へ進学できるような配慮をしてほしい。
- (8) 統合中学校の校名を決めるにあたり、公募する場合には、多くの人が応募できる方法で取り組んでほしい。

2 統合にあたってのその他意見等について

- (1) 四中として何を残すかを考えるにあたっては、現四中校舎を新しい統合中学校として、現六中及び現四中の生徒が一緒になって使う校舎であるということを念頭に置いて検討してほしい。
- (2) 統合にあたって、それぞれの学校の歴史や文化が多く残っていると統合自体がうまくいかなくなる可能性も出てくることが心配されることから、新しい統合中学校の校舎となる現四中校舎について、六中から四中へ来ることになる子ども達にとって自分たちの学校として安心して学校生活を過ごしてもらえるよう配慮した環境づくりをしてほしい。
- (3) 統合に伴い四中として慣れ親しんだ校歌、校旗、スローガン等がなくなるが、四中の証しを何らかの形で残せるよう支援をしていただきたい。
- (4) 学校の歴史を残す方法を考えるにあたっては、デジタル化といった手法についても検討してほしい。
- (5) 四中の思い出として、体育館に飾ってあるモザイクアートについて、そのままの場所でなくても構わないので、何らかの形で残してほしい。